

「現し」の部屋に似合う家具収納。



日本人独特の非対称バランスのデザイン —— **飛雲**



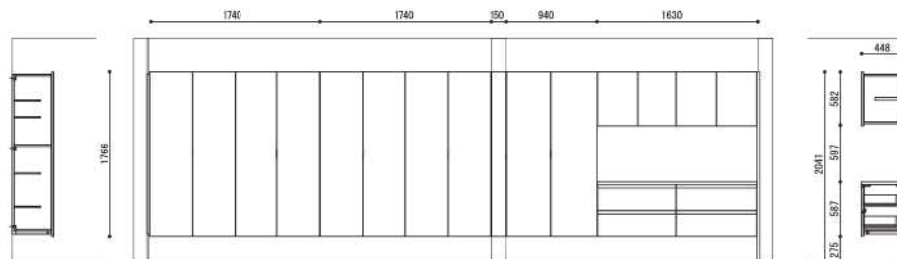
大きく足を広げ積み占めている姿に似せて —— **大地**



反射面が薄く、はかない水の鏡を思わせて —— **水鏡**

HABITA

カフェキャビネット



文字柱の寸法に合わせた扉の一本勝負 —— **文字**



反射を恐れる対比が厚く、正方形の折状 —— **升鏡**



丸屋南無字と並べ、家族の収納の区分にも —— **鯉幟**



樹齢数百年の樹木の幹が立つイメージ —— **大樹**



他の材は使わない、富士山麓の単一仕上 —— **織無双**



HABITA

エントランスキャビネット

下駄箱とカフェの収納をひとつのデザインでまとめ、さらに2階の水回りの配管・配線をカバーしています。



現しの柱を、キャビネットでもデザインすることで寸法調整が可能です。取っ手はもっともシンプルなシングル金の物。片側を開けてから両側を開けます。



富士山織 栓の木 オレフィン

富士山織（ふじやまおり）

- 日本有数の産地である富士吉田市の特産品。
- 機織の前に糸を染めてから織る。
- 3色の3種の太さ7000本の縦糸を横糸で編んで作ります。
- 織りの工夫によって、立体感のある生地となります。
- 光の反射により、濃くも淡くも見えます。

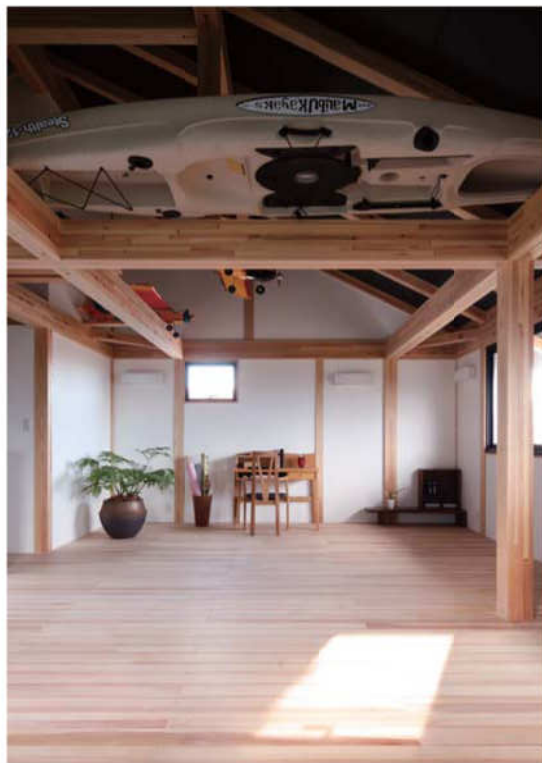


富士山織のテキスタイルを、極力傷めない様に取り手は取り付けられています。欧州の古い家具も、日本の高級家具にも片側取っ手は採用されています。



この取っ手に水差しを取り付けることで、テキスタイルをまるで掛け軸の表具の様になります。

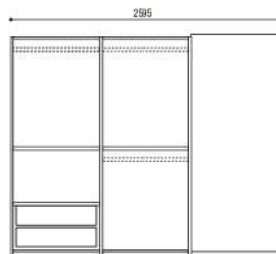




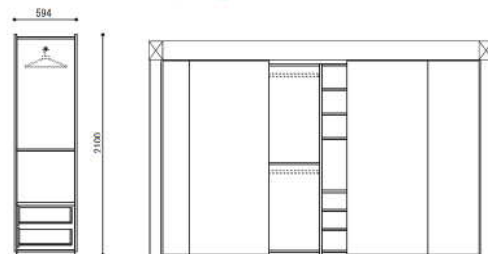
HABITA

パーティションキャビネット

●2枚開き戸×3セット



●4枚引き違い戸 (スライド)



●2枚引き違い戸 (スライド)

